



Petit Ange News

発行所 三重県看護連盟
 〒514-0062
 三重県津市観音寺町字東浦 457-3
 e-mail : kan.ren-mie@muse.ocn.ne.jp
 発行人: 三重県看護連盟
 会長 西川 利恵
 青年部
 発行年月日 2016/2

第15号 (2016年2月)

◆第6回ポリナビワークショップ in 津を開催しました◆

平成28年の参議院選挙にむけ組織力の強化・拡大を目的として「つかみとろう!! 看護の未来」をテーマにかかげて、平成27年11月12日にポリナビワークショップを開催しました。(参加者125名)



今回のワークショップではダブルコモন্ズの漫才式セミナー講師である W マコトさんに基調講演をしていただきました。「コミュニケーションフロー」をテーマに笑いを活用しながらコミュニケーションを円滑にしていく方法を学ぶことで組織力を高めていくヒントを得ることが出来ました。その後若手会員が選挙や政治活動についてのグループワークを行い、選挙に参加することの必要性について意見交換をする貴重な場となりました。アンケートでも約7割以上の参加者の方々に「満足できた」との意見をいただくことが出来ました。グループワークの内容がはっきりしなかった、「グループワークが円滑に進まなかった」との意見もあり、今後の自分達の活動に生かしていきたいと思えました。



静岡県で開催された「東海北陸ブロック ポリナビワークショップ in 静岡」に参加してきました。静岡市長と県議会議員の方の挨拶から始まり、基調講演では衆議院議員の勝俣孝明氏より「未来への挑戦～若者への期待～」をテーマに現在の政治の現場で考えている今後の医療のことや若者に向けたメッセージなど様々なことを語っていただきました。また、各県の代表が現在の医療・看護で問題になることについてテーマに沿った発表を行い、話し合いが行われました。会場からも様々な意見が出たことで、同じ世代の人たちも

色々な気持ちを抱えているのだと言うことを知りました。その後はたかがい恵美子政策推進集会が行われ、これまでの実績や今後の展望など様々な熱い思いを聞くことができました。私達看護職の代表が看護のことだけではなく、国民の生活に根ざした活動をしている事を知ることができ、改めて私達の代表を応援することの必要性を感じました。又、私達は主権者として、この夏の選挙に行かなければと思えました。



第9回全国ポリナビワークショップ in 広島に参加してきました。「現状の問題は若者の政治への関心が薄いということである。また参政権が18歳に引き下げられる事もあり若者が政治に対する関心を持たなければならない現状になってきた。その手段としてまずは政治と接する機会を作ること・政治の難しい、真面目というイメージを崩す・崩した後も若者と政治が双方向で意見を交換していく事が大切」という内容でした。この講演を聴いて、三重県看護連盟青年部も若手看護職に向けて少しでもそのような場を提供していきたいと思えました。